



1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	馬場433⑤ No.1	仕様等の確定状況	建物の仕様 持ち込み家電等 外構の仕様	一部確定 確定 仮	
竣工年月	2017年7月	竣工			
建設地	横浜市鶴見区馬場四丁目256番1の一部	<備考>			
用途地域	第1種住居専用				
省エネルギー地域区分	6地域				
構造・構法	木造/在来工法	確定			
階数	地上2階建て				
敷地面積	85 m ²	確定	評価の実施日	2017年6月6日	
建築面積	47 m ²	確定	作成者	清水 勝	
延床面積	94 m ²	確定	確認日	2017年6月6日	
世帯人数	4	仮	確認者	清水 勝	

2-1 戸建の環境効率 (BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)
<p>BEE = 2.1 ★★★★★☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p> <p>環境負荷 L</p>	<p>☆☆☆☆☆</p> <p>戸建標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な住宅（参照値）と比べたライフサイクルCO₂ 排出量の目安で示したものです。</p>	<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>Q2 長く使い続ける</p> <p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p>

2-4 中項目の評価 (バーチャート)		
<p>Q のスコア = 3.4</p>		
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>Q1のスコア = 3.2</p>	<p>Q2 長く使い続ける</p> <p>Q2のスコア = 4.3</p>	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>Q3のスコア = 2.8</p>
<p>LR のスコア = 3.8</p>		
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>LR1のスコア = 4.7</p>	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>LR2のスコア = 4.0</p>	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p> <p>LR3のスコア = 2.6</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>耐震等級3、省エネルギー等級4を満たして、環境性能を高めている。また、長期優良住宅の認定も習得し、将来にわたり安心してお住まいいただける住宅としている。</p>	<p>その他</p>	
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>全てのガラス面に遮熱 LOW-Eガラスを採用し、断熱等性能等級4、一次エネルギー消費量等級5を取得することによって、快適に過ごせるよう、配慮している。また、玄関2ロック、窓サッシ補助錠付きとすることで、安心して過ごせるよう、配慮している。</p>	<p>Q2 長く使い続ける</p> <p>劣化等級3を満たすよう、耐用年数の長い建材を選定している。また、維持管理のしやすいように外配管設計とし、定期的メンテナンスを行えるよう、配慮している。</p>	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>建物の高さ、形状、色彩を統一し、エアコン室外機は植栽で目隠しをする等、街並みの調和を図っている。</p>
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>節湯型機器を台所、浴室に、食器洗浄機を台所に設置し、トイレの便器に節水型便器を使用することで、省エネに配慮している。</p>	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>外装、内装、外構の一部にリユース材を使用している。また、パワースタイル工法を採用することで、プレカッ時のロスを軽減している。</p>	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p>



4 横浜市重点項目についての環境配慮概要

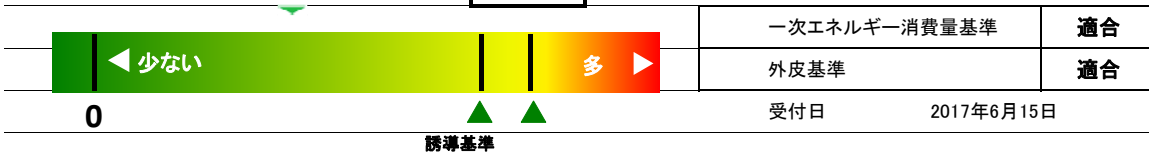
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。

建物名称 馬場433⑤ No.1

建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving 重点項目への取組(5点満点) 【省エネルギー性能】 5

■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)

この建物の設計一次エネルギー消費量 55 %削減



■エネルギーを大切に使う (①建物の工夫 ②設備の性能 ③維持管理と運用)

- ①BEIが0.85以下。
- ②電気便座 多段階評価3つ星以上、ガスコンロ省エネ基準達成率100%以上
- ③取り扱い説明書+かしこい住まい方ガイドを説明する

健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community 重点項目への取組(5点満点) 【健康・安心】 5

■室内環境対策 (④暑さ・寒さ)

◆断熱等性能等級 等級4 (相当)

④省エネルギー等級4を取得・全てのガラス面に遮熱LOW-Eガラスを採用(日射侵入率0.40)

■室内環境を快適・健康・安心にする (⑤健康と安全・安心)

- ⑤ホルムアルデヒド対策等級3を満たしている・玄関2ロック+窓サッシ補助錠付としている。
- ⑤玄関2ロック+窓サッシ補助錠付としている

■その他の対策 (⑥自然材料・通風の工夫など)

◆工夫の有無 あり

⑥主要な居室において、二方向に開口部がある。または一方向開口でも通風・排除を促進する取組みがなされている。

防災への配慮 (R) Resilience 重点項目への取組(5点満点) 【防災】 5

■災害に備える (⑦災害に備える ⑧長寿命に対する基本性能 ⑨地域の安全・安心)

- ⑧劣化対策等級3を満たしている・サイディング金物工法を採用。耐用年数は約40年
コロニアル葺きとしています。耐用年数30年・耐火等級(開口部以外)等級3を満たしている
長期優良住宅の定期点検計画、住宅履歴システム(プロパティオン)登録
- ⑨敷地内通路500mm以上確保、境界部を軽量フェンス(添付資料参照)

地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape 重点項目への取組(5点満点) 【地域・まちづくり】 2

■まちなみ・生態系を豊かにする (⑩まちなみ・景観への配慮 ⑪生物環境の創出)

- ⑩建物高さ、形状、色彩を統一して全体調和に配慮し、室外機は道路から目隠し

太陽光発電などの導入



太陽光利用

エネルギー管理システム導入

環境配慮技術の導入

(太陽光・熱利用、エネルギー管理システム以外)